

ICT 関係以外について出された意見を報告します。

宗谷地区からは、長期間の休校による子どもたち（保護者）のストレスに対する心のケアという観点で、子どもたちが安心して登校することができる環境づくりを進めていくことが大切である、また、この先の世の中を考えると、主体的に考えて行動できる子どもを育成していくことが重要である、という意見が出されました。それに対し、道教委からは、子ども相談支援センター、SC を有効に活用してほしいとの回答がありました。

留萌地区からは、教員の健康保持という観点から、教員全員に対して PCR 検査をしてほしいという意見がありました。それに対し、道教委からは、PCR 検査は症状が出た際の検査であるため、現段階では、症状のない教職員に対して検査をすることは難しい。ただし、これからの状況によって判断していきたいということでありました。

後志地区からは、子どもたちのストレスに対するケアということで、SSS に大学生を活用できないかという意見や、公立高校の入学選抜試験の範囲の縮小に伴って、是非、私立高校にも働きかけをしてほしいという要望がありました。

十勝地区からは、新型コロナウイルス感染症対策において、地域格差が浮き彫りになっており、特に人的補償については、道全体を視野に入れて考えてほしいという意見が出されました。